



INK JET SHEET Support Manual

インクジェットシート
サポートマニュアル 転写方法



インクジェットシート 転写方法

対象転写シート一覧

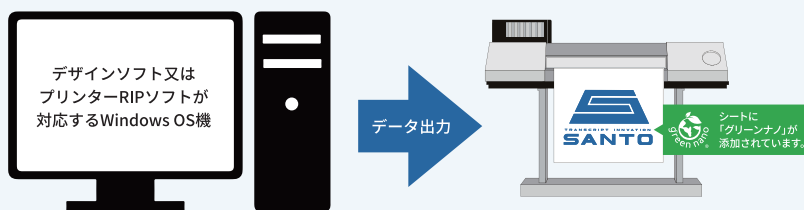
■ <u>SP-JWP</u> ■ <u>SP-JFP</u>	■ <u>SP-JIIIFP</u> ■ <u>SP-JIIIMP</u>	■ <u>SP-J400P</u> ■ <u>SP-J400FP</u>
■ <u>SP-J透明P</u> ※	■ <u>SP-J6XP</u>	■ <u>SP-JMP</u> ■ <u>SP-JMGP</u> ※
■ <u>SP-JSSP</u>	■ <u>SP-OWLs</u> ※	■ <u>SP-JRP</u> ※

※ 透明タイプのため、データは鏡像プリントしてください。アプリケーションシートの使用は不要です。

※ アプリケーションシートMXが必要です。

1 データを出力しカッティング

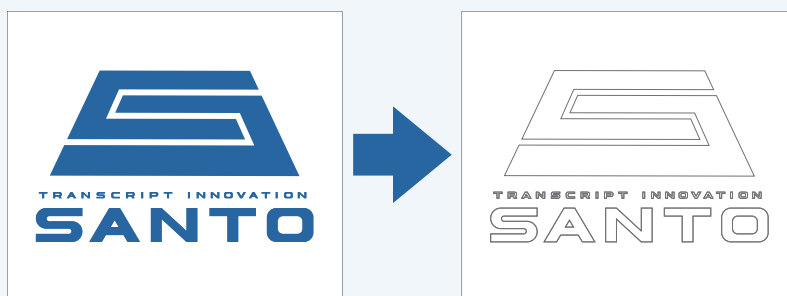
パソコンでデザインしたデータをインクジェットプリンターで出力し、
カッティングプロッター又はカット機能が搭載されている業務用プリンターでカッティングする。



データ作成ソフトはデザイン可能で
出力機器が対応するもの

カッティングプロッター又は
カット機能が搭載されている業務用プリンター

カットデータの加工方法



デザインデータのアウトラインを作成する。

カッティング出力前チェック

- ① カット刃の刃圧チェック(カットテストを行ってください)
- ② 原点位置の設定(ベースポイントスイッチで固定)
- ③ 転写シートに歪みが無いか確認してください

2 シートのカス取り

PETフィルムからデザイン面以外の部分を取り除く



デザイン 面以外の
部分を取り除く

細文字や細かいデザインは
カス取り不可

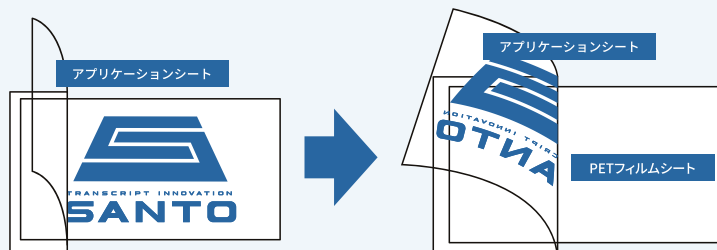
PETフィルムシート

デザイン 面 生地にデザインとして 貼り付ける面

3 アプリケーションシートへ転写

アプリケーションシートをから張付けヘラでデザインされた箇所をしっかりと押し、
密着させる。(透明タイプはリタック不要)

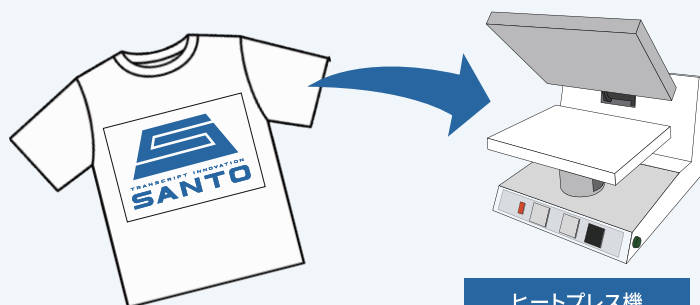
アプリケーションシートを台紙フィルムシートより剥がしアプリケーションシート
にデザインされたシートを転写する。



4 仮転写

ヒートプレス機の上で転写する生地にシートを乗せ、レイアウトを行う。(仮転写)

転写条件は、弊社のシートの種類により異なります。



ヒートプレス機

※業務用ヒートプレス機は必須です。

5 アプリケーションフィルムを剥がす

アプリケーションフィルムはあたたかいうちに剥がしてください。



6 本転写

リケイ紙(又は、テクスチャリングペーパー)を、生地 of 転写面の上に置く。

次に、ヒートプレス機で再プレスを行う。(本転写)

転写条件は、弊社のシートの種類により異なります。



※業務用ヒートプレス機は必須です。

○転写可能素材

綿・ポリエステル・綿ポリ混紡・撥水防止生地など

○保管方法

直射日光・高温多湿な場所は避けて保管してください。(長期に渡る保管・保存の場合、シートの劣化が発生する可能性があります。あしからずご了承ください。)



弊社が製造する全てのシートには、焼却時の二酸化炭素の排出を削減する「グリーンナノ」が添加されています。